

## 編集後記

二七号は語学教育の特集ということで、中国における日本語教育と対外漢語教育を中心に原稿を募りました。結果的に九本の特集論説を掲載できましたが、特集の範囲は大変広く、日本語・中国語教育の様々な局面を捉えた訳ではありません。はたして、読者諸氏を満足させるものになりえたでしょうか。

現在、中国の日本語学習者数は、中等教育では横ばいもしくは減少傾向、高等教育と学校教育外で増加傾向にあります（詳しくは国際交流基金の日本語教育国別情報をご参照く

ださい。 [www.jpf.go.jp/japan/overseas/kunibetsu/2005/china.html](http://www.jpf.go.jp/japan/overseas/kunibetsu/2005/china.html)）。私塾や自学自習の学習者は相当数あると見込まれつつも、実態がつかみにくく、本号でも触れることができませんでしたが、一方の潮流である高等教育における日本語教育についてはある程度紹介することができました。

また、残念ながら本号の掲載に間に合わなかった中国の対外漢語教育の現在の動向についての座談は、今後の掲載を検討中です。

私事ですすが、昨秋「中国21」編集委員を仰せつかりました。学会誌編集に携わる初めての機会で、二七号には途中参加でもありましたが、皆様方に暖かく支えられて発刊にいた

りましたことを感謝いたします。また、急な校正のお願いにも迅速にお応えくださった執筆者の方々にもこの場を借りまして深く感謝申し上げます。（梅田康子）

愛知大学現代中国学部 <http://www.a-u.ac.jp/college/china/>

### 中国21 編集委員会

〔編集長〕木島史雄 安部悟 梅田康子  
黄英哲 砂山幸雄 古澤賢治 松岡正子  
三好章 劉柏林（五十音順）

## 中国21 Vol.27

二〇〇七年三月三十一日発行

編集

愛知大学現代中国学会  
愛知県西加茂郡三好町黒笹三七〇  
電話〇五六―三六一―三二四

発行人

今井

風媒社

名古屋市中区上前津二一九―一四  
久野ビル

発売

電話〇五三―三三三―一〇〇八  
久野ビル

制作  
印刷

（株）あさるむ  
名古屋市中区千代田三一一―一二  
電話〇五二―三三三―一〇八六一

### ❖投稿原稿を募ります❖

「中国21」は、新しい発想から現代中国をめぐる諸問題に切り込む、気鋭の論考を広く募集いたします。現代中国に関するテーマであれば、そのジャンルは問いません。むしろ、既存の学問のジャンルを打ち破るような斬新な発想を期待いたします。募集の要領は左記の通りです。

①現代中国に関する論考（未発表のものに限る）。②四〇〇〇字詰原稿用紙換算。論説、研究ノート、報告・ルポ、資料等。③五〇枚程度、書評。④二〇枚程度、エッセイ。⑤一〇枚程度。③原則としてワープロで作成した縦書き原稿二部及びフロッピーディスクを提出。

### ❖表紙画募集❖

「中国21」の表紙デザインに用いる絵画・写真を募集いたします。絵画については作品のカラー写真を、写真についてはプリントを御送付下さい。

愛知県西加茂郡三好町黒笹三七〇

愛知大学現代中国学会

〒470-0296  
電話 〇五六―三六一―三二四

FAX 〇五六―三六一―五五二六

投稿規程の詳細は現代中国学会室までお問い合わせ下さい。採否は、編集委員会の検討を経て決定し、採用にあたっては規定により薄謝を呈呈します。なお、応募された原稿及びカラー写真等は、採否に関わらず返却いたしません。